

【2】地域医療再構築プロジェクト

東北地方が従来より抱えていた医療問題

- ◆ 地域・僻地医療を担う医師の不足
 - キャリアパス上の魅力が乏しい
 - 最新の医療技術・知識を習得する機会が不足

東日本大震災の津波被害

- ◆ 宮城県内6公的病院等に壊滅的被害
- ◆ 医療従事者の流出
- ◆ 医療情報(カルテなど)の消失

ゼロからの出発

施設: 地域医療再生基金により措置

地域医療復興+次世代医療の実現
(医療人材の確保・医療情報ICT化・住民の長期健康支援)

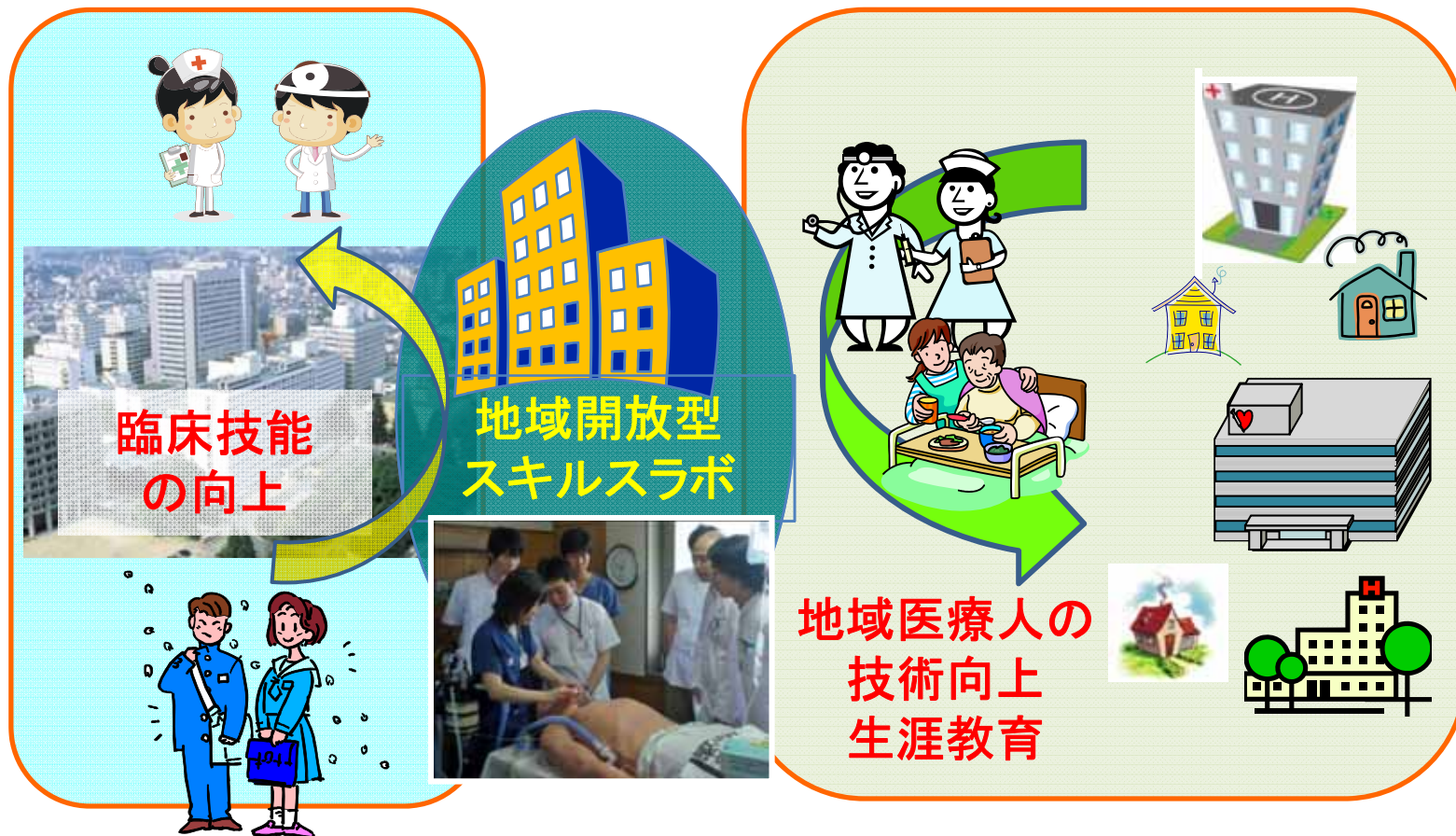
- ① 総合地域医療研修センター
- ② 地域保健支援センター
- ③ 災害科学国際研究所
- ③ 東北メディカル・メガバンク機構(岩手医科大学との連携)

①総合地域医療研修センターの設置

地域開放型スキルスラボ

- ・被災地から医療人材を受け入れ，最新の医療の研修を提供
- ・地域医療に携わる人材を育成

東北大学医学部



被災地の医療機関

シミュレーターを活用した医療技術トレーニング研修

平成24年度の利用実績: 863件

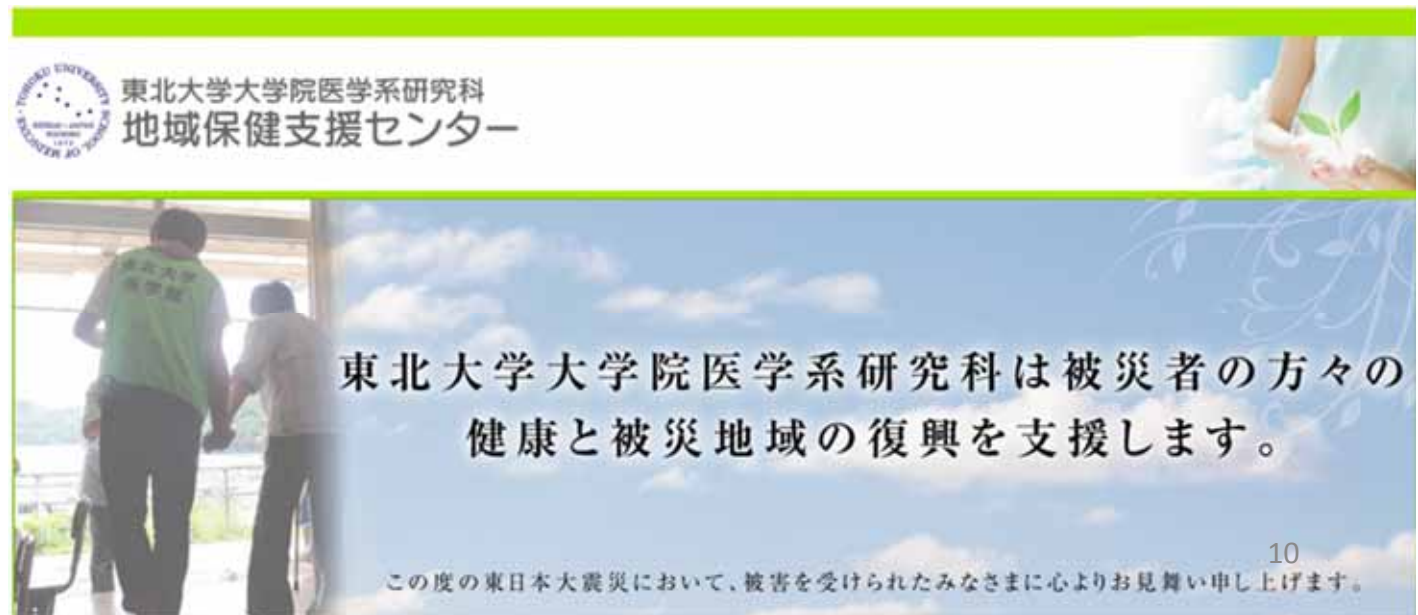


第11回宮城こどもかngo net「小児の救急時の初期対応」における実習風景(2013年7月8日、参加41名)



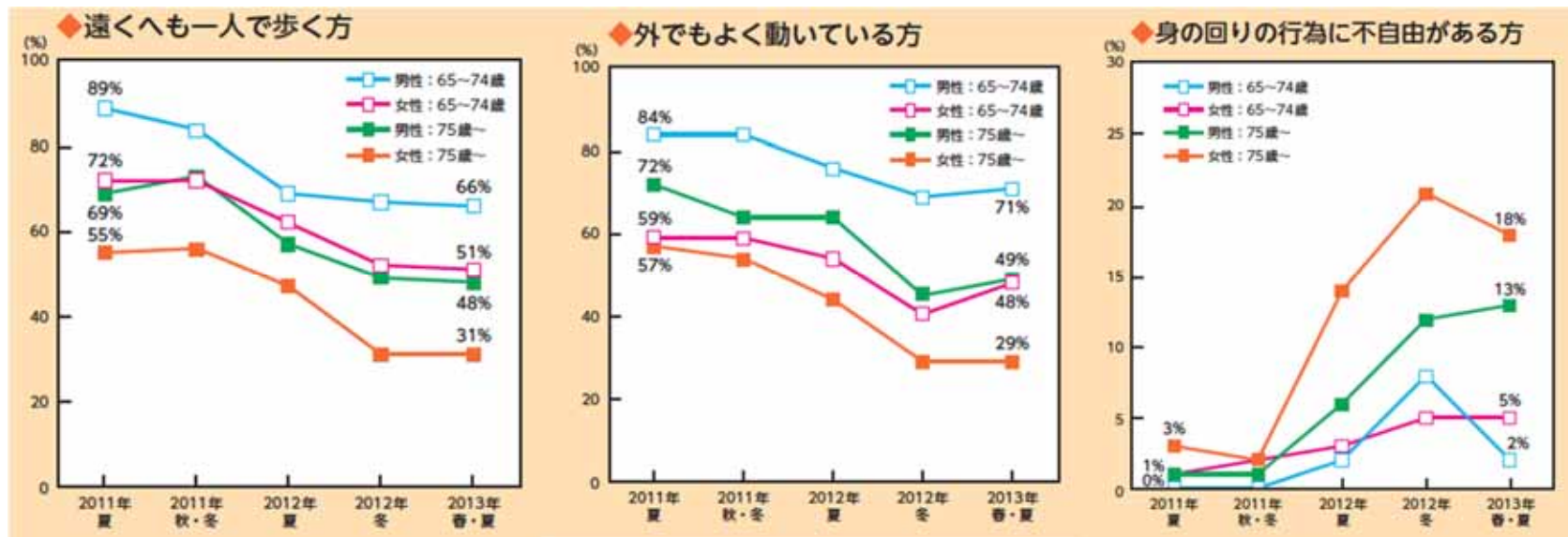
②地域保健支援センターの設置

- 被災地の保健衛生システムをできるだけ早く復興させる
 - － 地域健康調査(厚労省支援)
 - － 保健指導・健康教育
 - － 感染予防
 - － 精神保健
 - － 母子保健
 - － 運動指導
 - － 栄養指導
 - － 介護予防
 - － 歯科保健



被災地健康調査(延べ3,769名)からわかったこと

- 肥満の増加
 - BMI値25.0以上が2011年夏35%→2013年春夏で41%(全国平均25%)
- 不眠症の再増加
 - 2011年夏で6割、1年後にやや減少したが、避難生活の長期化や将来への不安が影響か？
- 高齢者の生活不活発
 - 地域インフラ整備の遅れの影響？



③災害科学国際研究所災害医学研究部門

- 災害医療国際協力学分野
- 災害感染症学分野
- 災害放射線医学分野
- **災害精神医学分野**
- 災害産婦人科学分野
- 災害公衆衛生学分野
- 災害医療情報学分野

富田教授による七ヶ浜地区での聞き取り調査

